

考えて行動する子が育つ、明日も行きたくなる学校づくり ～かんがえて、どんどん、のびよう～

創立 151 周年



# 西っ子だより 1月号



## 阪神・淡路大震災から30年

阪神・淡路大震災から30年。「あの日」から何を学び、どう生かすのか。学校では祈念行事を通して子どもたちが考える機会にしました。

\* \* \*

1月15日のメモリアル集会は、兵庫県教育委員会の震災・学校支援チーム「EARTH(アース)」から荻野さん(崇広小)を講師に招きました。



荻野さんは、阪神・淡路大震災のことや身の守り方を、クイズなどを交えてお話しされました。まとめとして、「まず自分の命を守る。そうすれば、人の命を守ることができる。そのために何でも一生懸命にしよう」と話されました。

1月17日の避難訓練は、次の話をしました。

\* \* \*

1995年1月17日の早朝、突然大きな揺れが襲いました。阪神・淡路大震災です。1分近く続く揺れは、初めての体験でした。外は寒く霧で真っ白な中、いつも通りに出勤しました。業間の職員室のテレビに映る倒壊した阪神高速道路を見て初めて被害の大きさを知りました。



スマホやSNSがない時代です。テレビと新聞が情報のほぼ全てでした。日に日に被災地の様子が報道され始め、改めて被害の大きさ、地震の恐ろしさを実感しました。

震災後しばらくして、学校支援ボランティアに行きました。尼崎市の夜間中学では、寒い中炊き出しを待つ長い列ができていました。大きな鍋から湯気が立ちのぼり、温かい食べ物を待つ姿が強く心に残っています。北淡町の小学校周りには、一階部分が押しつぶされた家が何軒もあり、地震の爪痕を目の当たりにしました。神戸市の真陽小学校は、倒壊した阪神高速道路のすぐ近くにありました。体育館には避難してきた人々が詰めかけていました。その光景は今でも忘れることができません。

2月になると、当時勤務していた小学校に、西宮市から親戚を頼って避難してきた子が転入してきました。新しい環境にも負けずに、一生懸命に学校生活を送っていました。

あれから30年。街は復興し、震災の爪痕を感じることは少なくなりました。しかし、毎年1月17日を迎えるたびに、震災の記憶がよみがえり、当時の光景が心に浮かびます。

将来、みなさんの中には、阪神・淡路大震災のような災害に遭う人があるかもしれません。そんなときこそ、「人を大切にする力・考えを伝え合う力・チャレンジする力」の3つの力と、地域の人々から浴びている結びつきの力(絆)を発揮してください。

困っている人に声をかける、物を分け合う、協力して生活するなど、お互いの心配りや助け合いは小さな行いですが、将来、必ず必要になる力だと信じています。大切にしてください。



子どもたちの熱心に聴く姿を見て、私たちが願う力が育って来ていることを実感しました

(校長：梅垣泰三)

## 2月の主な学校行事と下校時刻

状況等により、学校行事等の日程を変更させていただくことがあります。

月	火	水	木	金
<b>2/3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>
読み聞かせ 一斉下校(14:30)	1、2年(14:30) 3~6年(15:15)	登校練習 一斉下校(14:30)	オープンスクール 「命の授業」参観日 PTA人権講演会 1、2年(14:30) 3~6年(15:15)	1~3年(14:30) 4~6年(15:15)
<b>10</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>14</b>
一斉下校(14:30)	建国記念の日	一斉下校(14:30)	10歳の記念植樹 (4年生) 1、2年(14:30) 3~6年(15:15)	1~3年(14:30) 4~6年(15:15)
<b>17</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>20</b>	<b>21</b>
一斉下校(14:30)	1、2年(14:30) 3~6年(15:15)	入学説明会 (5歳児対象) *植樹予備日 一斉下校(14:30)	希望懇談 一斉下校 14:30	希望懇談 一斉下校 14:30
<b>24</b>	<b>25</b>	<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b>
天皇誕生日 (2月23日) 振替休日	1、2年(14:30) 3~6年(15:15)	体験入学 委員会引継ぎ 1~3年(14:30) 4~6年(15:15)	1、2年(14:30) 3~6年(15:15)	学校支援ボランティア お礼の会 1~3年(14:30) 4~6年(15:15)

### 自分のこととして考える力

昨年で発生から10年が経った丹波市豪雨災害。子どもたちの中には、阪神・淡路、能登半島地震は知っていても、この災害を知らない子もいます。災害や復興に向けた人々の思いは、どの災害でも同じです。災害を「自分のこととして考える力」は、いざという時の備えと安心につながります。

学校では、兵庫県防災教育副読本「明日に生きる」や丹波市防災教材「心つなぐ」などを使い、防災の学習を行いました。

また、毎年1月17日の給食は防災献立です。今年は、ごはん、牛乳、豚汁、さばそぼろ、切り干し大根のはりはり漬け、焼きのりでした。ランチルームで委員会の子による説明を聞き、献立に込められた思いを感じてくれたことでしょう。

防災は特別なことではなく、日々の生活の延長にあります。だからこそ、「もしも」に備える小さな積み重ねが、未来の自分や大切な人を守る力になるのだと考えます。

### オープン参観日・人権講演会

2月6日(木)は、オープン参観日です。保護者の方だけでなく、ご家族や地域の皆さんもお越しいただき、子どもたちの様子をご覧ください。

2校時 9:15~いのちの参観日(全学年)

3校時 10:15~ PTA人権講演会

演題「ちがうって楽しい

~一緒に考える多文化共生~

講師 中川ミミさん(一般社団法人 Be 代表)

4校時 11:15~ 昔のあそび(1・2年生)

12:00 終了

### ★2月の星空★

2月1日(土) 夕方。細い月と土星が接近。

月と土星の上に宵の明星の金星も見える。

2日(日) 夕方。細い月と金星が並ぶ。

月と金星の下には土星も見える。

9日(日) 夕方。月と火星が大接近して見える。